



写真提供：(左上・左下) 喜多俊之デザイン研究所、(右上) 太田拓実、(右下) 藤塚光政

連続講演会 + シンポジウム

地方創生が生み出す景観

シンポジウム CPD認定プログラム

地域とデザイン

2021年3月25日(木)

15:00 ~ 17:45

株式会社梓設計 本社 AZS HALL

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、
中止又は開催方法の変更を行う場合があります。



一般社団法人 日本建築美術工芸協会

基調講演

隈研吾氏 (建築家、東京大学特別教授・名誉教授)

喜多俊之氏 (プロダクトデザイナー、大阪芸術大学教授)

パネルディスカッション

ファシリテーター

陣内秀信氏 (建築史家、法政大学特任教授)

パネリスト

隈研吾氏 (建築家、東京大学特別教授・名誉教授)

喜多俊之氏 (プロダクトデザイナー、大阪芸術大学教授)

金野幸雄氏 (国土計画家・コンセプター)

福嶋輝彦氏 (株式会社PTP代表取締役会長)

林寛治氏 (建築家、林寛治設計事務所 Studio KA. 主宰者)

片山和俊氏 (建築家、東京芸術大学名誉教授)



講師・パネリスト

隈 研吾 建築家、東京大学特別教授・名誉教授

1954年生。
1990年 隈研吾建築都市設計事務所設立。
慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。
国内外で多数のプロジェクトが進行中。国立競技場の設計にも携わった。
主な著書に『点・線・面』(岩波書店)、『ひとの住処』(新潮新書)、『負ける建築』(岩波書店)、『自然な建築』、『小さな建築』(岩波新書)など多数。



講師・パネリスト

喜多 俊之 プロダクトデザイナー、大阪芸術大学教授

1969年よりイタリアと日本でデザインの制作活動始める。イタリアやドイツ、日本のメーカーから家具、家電、ロボット、家庭日用品に至るまでのデザインで、多くのヒット製品を生む。日本各地の伝統工芸・地場産業の活性化、およびクリエイティブ・プロデューサーとして多方面で活躍する。
1990年 スペイン「デルタ・デ・オロ賞(金賞)」受賞。
2011年 イタリア「ADI 黄金コンパス賞(国際功労賞)」受賞。
2017年 イタリア共和国より「イタリア共和国功労勲章コンメンダントレ」を叙勲。
2018年 平成30年度「知財功労賞」において特許庁長官表彰で知財活用企業(意匠)受賞。



ファシリテーター

陣内 秀信 建築史家、法政大学特任教授

1947年 福岡県生まれ。
1983年 東京大学工学博士
1982年から法政大学工学部建築学科専任講師、助教授、教授
2007年 法政大学デザイン工学部教授
2018年 法政大学江戸東京研究センター特認教授
ローマ大学名誉学士、アマルフィ名誉市民。
イタリアを中心に、イスラム圏を含む地中海世界、東京の都市研究・調査を行う。
著書：「サントリー学芸賞を受賞した『東京の空間人類学』(ちくま学芸文庫)、『東京-世界の都市の物語』(文春文庫)、共著に『江戸東京のみかた調べ方』(鹿島出版会)、『中央線がなかったら見えてくる東京の古層』(NTT 出版)などがある。



パネリスト

金野 幸雄 国土計画家・コンセプター

1955年 徳島県生まれ。東京大学工学部土木工学科卒業後、兵庫県職員、篠山市副市長、流通科学大学特任教授を務めた(専門は国土計画、景観政策、官民連携など)。
2005年頃、役所勤務の傍ら古民家再生による地域再生事業をスタート。集落丸山、篠山山下町ホテル NIPPONIAなど歴史的建築物を活用した分散型のエリア開発事業を実現した。
2020年からは、一般社団法人創造遺産機構(HERITA)理事として重要文化財建造物の活用事業に、株式会社デカンショ林業コンモンとして林業再生・森林再生事業に取り組んでいる。
「歴史的資源を活用した観光まちづくり専門会議」(内閣官房)構成員



パネリスト

林 寛治 建築家、林寛治設計事務所Studio KA. 主宰者

1936年 東京・旧東京市本郷区生まれ
1961年 東京芸術大学美術学部建築科卒業
渡伊、在ローマstudio Prof. G. Positano研修員
1963年-在ローマ、studio Ing. G. Rebecchini+Arch. J. Lafente所属
1967年-帰国、吉村順三設計事務所所属
1974年-林寛治設計事務所 開設
1995年 平成7年度文化庁特別派遣芸術家在外研修員・北イタリア日本建築学会会員・日本建築家協会会員・東京建築士会会員



パネリスト

福嶋 輝彦 株式会社PTP 代表取締役会長

1965年 福井県生まれ。東京大学法学部中退。地域まちづくり、エネルギー関連事業をコーディネートする PTP inc. を創設。
2004年-福井県地域ブランド創造活動推進事業「三国湊魅力づくりPJ」に参画。
大学時代の恩師である舛添要一氏のもとで、厚生労働大臣政務秘書官、東京都知事政策担当特別秘書を務めた。



パネリスト

片山 和俊 建築家、東京芸術大学名誉教授

1941年 東京・旧東京市麻布区生まれ
1966年 東京芸術大学美術学部建築科卒業/1968年 同大学院修士課程修了
1968年-文部省在外研究・イギリス他
1987年-東京芸術大学建築科教授
DIK 設計室主宰、設計と町づくり活動を行い現在に至る
日本建築学会会員・日本建築家協会会員・東京建築士会会員

開催日時

2021年3月25日(木) 15:00 ~ 17:45

受付 14:30 ~
講演会 15:00 ~
パネルディスカッション 16:30 ~ 17:45 (質疑応答含む)

開催方法・定員・会費

会場参加 定員 100名 (先着順)

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、定員数を変更する場合があります。

aaca 会員 2,500円 / 一般 3,000円 / 学生無料

オンライン参加 定員なし (PC 1台で同室聴講可)

aaca 会員、一般 2,000円 / 学生無料

申込方法

参加を希望される方は下記の URL 又は aaca の HP から申込手続きを行ってください。(スマートフォンを利用される場合は右下の QR コードを読み取ることで申込用の Web ページにアクセスできます)

<https://aaca-bunka-symp2020resche.peatix.com/>

紙面による申し込みを希望される方は下記のお問い合わせまで Fax 又は E-mail にてご連絡ください。別途、申込用紙をお送りします。

尚、オンライン参加 (Zoom ウェビナー利用) にあたって、以下をご確認のうえ、申し込みをしてください。

- 参加費の振込み確認後、講演開始 30 分前までにお送りする URL、パスワードから Zoom ウェビナーに参加してください。
- 出欠確認のため、参加にあたって入力する名前は申込者と同じ名前としてください。(氏名表記は、フルネームをお願いいたします。例: 山田太郎 又は Taro Yamada など)
- 講演会の内容は記録する予定になっています。発言されるにあたっては、そのことをお含みおきください。
- 講演会の録音、録画はご遠慮ください。

会場

株式会社梓設計 本社 AZS HALL

住所 東京都大田区羽田旭町 10-11 MFIP 羽田 3F
※正面エントランスは海老取川沿いです。



最寄駅からの所要時間 東京モノレール・京浜急行空港線「天空橋駅」出口より徒歩 10分
京浜急行空港線「穴守稲荷駅」徒歩 10分

※お車で越越しの際は事前に主催者事務局までご連絡ください。

主催・お問い合わせ

(一社) 日本建築美術工芸協会

事務局 TEL : 03-3457-7998

FAX : 03-3457-1598

Email : simpo@aacajp.com



申込用QRコード

